



平成 22 年 4 月 19 日

各 位

株 式 会 社 マ ク ロ ミ ル
代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 杉 本 哲 哉
(コード番号 : 3730 東証一部)
問 合 せ 先 : 執 行 役 員 CFO 木 原 康 博
電 話 番 号 : (03) 6716 - 0700 (代 表)

株式会社マクロミルとヤフーバリューインサイト株式会社（ヤフー連結子会社）の 経営統合に関する本格協議開始について

株式会社マクロミル（以下「マクロミル」）およびヤフー株式会社（以下「ヤフー」）は、ヤフーの連結子会社であるヤフーバリューインサイト株式会社（以下「YVI」）とマクロミルが経営統合（以下「本経営統合」）することへ向けた本格協議開始について基本合意に至りましたので、お知らせいたします。

なお、本件に関する細目につきましては、今後、マクロミル、ヤフーおよび YVI にて協議・決定してまいります。

記

1. 経営統合の目的

マクロミルは、2000 年 1 月の創業以来、ネットリサーチを主軸とする事業を展開、2004 年 1 月に東証マザーズに上場、2005 年 4 月に東証一部へ市場変更し、以来、ネットリサーチ業界においてトップシェアを獲得してまいりました。近年では東急エージェンシー社との共同サービスである商品購買データサービス「QPR™」の開始や、消費者の所有ブランドと属性・嗜好の関連性を分析するブランドデータバンク社の買収などネットリサーチ周辺領域への事業拡大、さらにマクロミル・コア社設立による海外リサーチ需要の取り込みなど、立体的な事業拡大を行ってまいりました。

ヤフーは、2005 年 10 月にネットリサーチ事業を営む株式会社インフォプラントを子会社化、その後、2007 年 2 月にはリサーチデータの分析力に定評がある株式会社インタースコープを子会社化し、同年 7 月に両社を合併することでヤフーバリューインサイト株式会社（YVI）を設立しました。以来、ヤフーグループの保有する調査パネルの活用や、ヤフーグループが蓄積しているインターネットに関する情報を融合して、インターネット、マーケティング、リサーチを軸に、付加価値の高いサービスの拡大を続けてまいりました。

2000 年時点でマーケティングリサーチの手法として極少であったネットリサーチは、2008 年度におけるアドホック調査の手法別シェアで 35% と最も活用される調査手法と

なり、その市場規模は推定 400 億円程度まで拡大しております。(出典：社団法人日本マーケティング・リサーチ協会『第 34 回経營業務実態調査』) 一方、一昨年秋ごろにおける国際的な金融不安に端を発した景気の後退により広告業・製造業などを中心に調査需要の一時的な冷え込みが発生したほか価格競争も進み、ネットリサーチ市場において売上成長率および事業収益率の維持・向上に対する施策を講じることは、重要な課題でした。

このような状況のもと、本経営統合後の新会社（以下「統合新会社」）において、マクロミルのシステム構築力と営業力ならびにヤフーの調査パネル資産および YVI のソリューション提案力を融合させることは、顧客資産の統合、経営管理の効率化、販売促進等の機能向上も相俟って、さらなる業容の拡大につながります。

統合新会社は、いままで以上に高品質のネットリサーチを効率的に大量提供することが可能となるほか、商品ラインアップの拡充で、高度化するマーケティング課題をワンストップ解決することが可能となります。また、ヤフーグループと協働することによって新時代のインターネットマーケティング事業創出などについて模索・検討してゆきたいと考えております。

2. 経営統合当事会社の概要（2009 年 12 月末日現在）

(1) 商 号	株式会社マクロミル http://www.macromill.com/	ヤフーバリューインサイト株式会社 http://www.yahoo-vi.co.jp/
(2) 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを活用した市場調査（ネットリサーチ） ・携帯電話を利用した市場調査（モバイルリサーチ） ・世界各国の消費者を対象にした海外市場調査（グローバルリサーチ） ・消費者購買動向調査および購買動向データの提供(QPR™) ・ネットリサーチ専用 ASP システム AIRs (Automatic Internet Research System) の提供 ・リサーチの企画設計・集計・分析サービス ・その他リサーチサービス（定性調査など）およびマーケティングに関するコンサルティング業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットリサーチの企画、設計、実査、集計、解析、分析レポート作成 ・従来型リサーチ（グループインタビュー、会場調査等）の企画、設計、実査、集計、解析、分析レポート作成 ・テキストマイニング（自由記述回答）の頻度、意味分析 ・ウェブアクセスログデータのデータマイニングおよび調査との連動分析 ・購買履歴データのデータマイニングおよび調査との連動分析 ・商品、サービス、ブランド、価格に関するマーケティングコンサルティング
(3) 設 立 年 月 日	2000 年 1 月 31 日	1996 年 7 月 10 日
(4) 本 店 所 在 地	東京都港区港南二丁目 16 番 1 号	東京都中野区中央一丁目 38 番 1 号
(5) 代 表 者	代表取締役会長兼社長 杉本哲哉	代表取締役社長 田部 信

(6) 資本金	930 百万円	700 百万円
(7) 純資産	5,970 百万円	2,452 百万円
(8) 発行済株式総数	128,586 株	13,402 株
(9) 決算期	6 月末日	12 月末日
(10) 業績 (※1)		
売上高	7,755 百万円	4,869 百万円
営業利益	1,745 百万円	323 百万円
経常利益	1,753 百万円	337 百万円
当期純利益	941 百万円	202 百万円
(11) 大株主及び持株比率	株式会社パニラスカイ 9.37% 柴田 聡 8.22% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) 8.03% 杉本哲哉 4.05% ステート ストリート バンク アント トラストカンパニー 3.77% (※2)	ヤフー株式会社 76.89% 大谷 真樹 11.65% (※3)

※1 株式会社マクロミルについては2009年6月期に係る連結ベースの数値を、ヤフーバリューインサイト株式会社については2009年12月期に係る単体ベースの数値をそれぞれ記載しております。

※2 株式会社マクロミルは、自己株式 5,026 株を保有しておりますが、大株主には含めておりません。なお、持ち株比率は自己株式 5,026 株を控除して計算しております。また、大株主である株式会社パニラスカイは、当社代表取締役である杉本哲哉が代表取締役を務める法人であります。

※3 ヤフーバリューインサイト株式会社は、自己株式 50 株を保有しております。なお、持株比率は自己株式 50 株を控除して計算しております。

3. 統合新会社設立に向けての日程

基本合意：2010年4月19日

なお、その他の具体的な日程につきましては今後両社にて協議し、決定次第お知らせいたします。

4. 統合新会社の概要 (予定)

(1) 商号：株式会社マクロミル <英文：MACROMILL, INC.>

(2) 本店：東京都港区港南二丁目16番1号

(3) 代表者：杉本哲哉

(現 株式会社マクロミル 代表取締役会長兼社長)

(4) 決算期：6月末日

以上